

「在学届」記入上の注意

- 1 奨学生番号は、奨学金の借用が終了しているもののうち採用年度の「新しい番号」を記入すること。

奨学生番号の記入例

(例) 698 カ 65432

奨 学 生 番 号			
	記号		CD
698	カ	65432	X

(例) 604-04-654321

奨 学 生 番 号			
	記号		CD
604	04	654321	X

- 2 借用終了時の学校名は、借用を終了したもののうちで最後に貸与された学校名を記入する。
- 3 姓は左につめてカタカナで記入し、ダク点、半ダク点は、1コマ使用すること。（姓の6コマ以上、及び名は書かなくてよい。）

(例) 円城寺和子

姓 (カタカナ)				
エ	ン	シ	ッ	ヨ

(例) 青木昭子

姓 (カタカナ)				
ア	オ	キ		

- 4 卒業予定期は、現在在学中の学校の正規の最短修業期の年を西暦の下2桁（平成の年+88）で記入すること。

なお、休学などで正規の最短修業期を超えたときは、その卒業予定期を記入して提出すること。

- 5 在学年数は、次の(1)～(4)のいずれかの年数を記入すること。

(1年未満の端数は切り上げる)

(1) 1年次入学（学士入学を含む）のときは、そのときから正規の最短修業期までの年数。

(2) 休学、その他の事由で卒業が延期となったときは、その延びる年数。

(3) 辞退、廃止などにより在学期間中に借用が終了したときは、そのときから卒業するまでの年数

(4) 留年した者及び大学の通信教育部又は放送大学の全科履修生として在学する者は1を記入し、毎年提出すること。

- 6 専修学校については、学校の電話番号及び修業年限も記入すること。

